

応募書類の手引き

1. 「奨学生願書」について

〔全般〕

所定の様式を使用し、必要事項を応募者本人の自筆で記入してください。

※様式は本法人ホームページからダウンロードいただけます

※氏名欄には必ず応募者本人の印鑑（認印可）を押印してください

※「消せるボールペン」等は使用しないでください

〔E-mail アドレス〕

E-mail アドレスを記入してください。

※E-mail アドレスがない場合には新規に取得してください

※迷惑メール等のフィルタリング設定は解除してください

〔帰省先〕

帰省先がある場合に記入してください。

〔学歴・職歴等〕

中学校卒業から現在までの学歴を記入してください。

また、ご自分の職歴（アルバイト含む）がある場合は併せて記入してください。

〔世帯状況〕

同一世帯で生計を一にしている方全てを記入してください（父母、祖父母、兄弟姉妹等）。

※応募者本人（アルバイトを含む）についても記入してください

***次の場合は、別居していても記入してください。**

- ・通学等の関係で自宅（親元）を離れて居住しているとき
- ・父母・祖父母等が家計を支えているが、勤務地等の関係で別居しているとき
- ・別居していても家計を補助したり、家計から補助を受けている方がいるとき
- ・同居している父母・祖父母等が、病気療養等のために一時別居しているとき

「続柄」は応募者本人からみた関係を記入してください。

「年齢」は応募時点の年齢を記入してください。

給与所得者の場合は、「給与収入（控除前）」に記入してください。

給与所得以外に所得がある場合には、「給与以外の収入」に総所得金額（基礎控除等の「所得控除」を行う前の金額）を記入してください。

〔他の奨学金の受給状況〕

他の奨学金を受給している場合には、「有」を○で囲み、その奨学金の名称・金額を記入してください。無い場合には「無」を○で囲んでください。

〔出願理由〕

出願動機、自己PR、家庭事情など、選考にあたり特に知ってほしいことを自由に記入してください（スペースが足りない場合は別途添付してください）。

また、次の（a）～（j）にあてはまる事実がある場合は、必ずその旨の記述を含めるようにし

てください。

- (a) 特定科目の成績が著しく優秀である
- (b) 学内で表彰等の特別な成果を収めている
- (c) 部活動等で著しい成果を収めている
- (d) 学外での活動等で著しい成果を収めている
- (e) 語学力等の能力が極めて優れている
- (f) 両親又は片親がない
- (g) 家計支持者が疾病、失職等のため、学資が支出困難である
- (h) 世帯の収入に比べ、世帯人員が多く、特に他に修学中の兄弟姉妹等が多い
- (i) 天災や事故により世帯状況に甚だしい打撃を受けている
- (j) 本人の就労による収入が世帯収入の多くを占めている

2. 「在学証明書」について

在学が発行する在学証明書を取得してください。

3. 「成績証明書」について

在学が発行する成績証明書を取得してください。

※大学3年次から新しい大学に編入した場合は、前の大学のものを取得してください

※成績証明書に GPA (Grade Point Average) の記載がない場合は、在学にご相談の上で GPA を算出いただき、その算出根拠とともに別紙 (様式を問いません) に記載したものを「成績証明書」と合わせてご提出ください

※GPA 制度を導入していない大学の場合は、上記別紙のご提出は不要です

4. 「住民票の写し」について

・必ず取得された用紙をご提出ください。取得された用紙のコピーは書類として認められません

・同一世帯全員の記載のあるもので、マイナンバーの記載のないものを取得してください

・本籍が「省略」されていないものをご提出ください

5. 「所得を証明する書類」について

家計支持者全員の前年の所得を証明する書類 (前年の源泉徴収票の写し、前年の確定申告書控えの写し、その他公的機関発行の所得を証明できる書類のうちいずれか一点) を用意してください。

例) 給与所得者の場合: 前年の源泉徴収票の写し

給与所得者以外の場合: 前年の確定申告書控えの写し

【注意】

必ず今年度 (令和7年度) の書類を取得してください。

前年度 (令和6年度) の書類として取得しないようご注意ください。

前年度の書類として取得してしまうと、前々年 (令和5年) の内容になってしまいます。

6. 「個人情報取り扱いに関する同意書」について

本法人ホームページの「個人情報保護に関する基本方針」を確認した上で、所定の様式に応募者本人が署名捺印してください。